

B - 1 次の記述は、導線の電気抵抗について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- (1) 導線の電気抵抗の値は、^{長さ}□アに比例し、^{断面積}□イに反比例する。このときの比例定数を抵抗率といい、その単位は□ウである。 $\Omega \cdot m$
- (2) 導線に高周波電流を流すと、周波数が高くなるに従って抵抗は□エする。これは、高周波電流は導線の□オでは流れにくくなるため、これを表皮効果という。

- 1 中心部分 2 体積 3 $[\Omega/m]$ 4 断面積 5 増加
6 表面部分 7 長さ 8 $[\Omega \cdot m]$ 9 表面積 10 減少

増加 中心部
7 4 8 5 1